

児童館だより

児童館は、児童に健全な遊び場・機会を提供し、子どもが心身ともに豊かな発達ができるように支援するところです。行事の詳しい内容は児童館にお問い合わせください。なお、市ホームページに児童館だよりを掲載しています。



▲市ホームページ児童館だより



※お金やゲームなど貴重品は持ってこないように、また、持たせないようにしてください。

東児童館

☎248-5203

泉ヶ丘市民センター 児童館

☎248-3453

西児童館(ふれあい館内)

☎242-7008

年に一度の児童館合同イベント キラキラフェスタ

※12月1日(日)はキラキラフェスタのため休館です。



みんなおいで きらきら クリスマス

- と き** 12月14日(土) 午後1時30分～
- 対 象** どなたでも(幼児は保護者同伴)
- 定 員** 70人程度
- 参 加 費** 1人200円
- 内 容** 人形芝居劇団「かすべる」による人形劇、お楽しみ会、だご汁会食
- 申込開始** 11月26日(火) 午前10時～
- 申込方法** 児童館窓口または電話(仮予約)でお申し込みください。参加費入金後、本予約となります。

開館時間／午前8時30分～正午
午後1時～5時
休館日／月曜日、第2日曜日、祝日

オープニングはバイオリン・ピアノデュオによる音楽会です。30分程度です。どなたでも気軽にお越しください。

- と き** 12月1日(日) 正午～午後3時30分
※午前中は準備のため遊べません。
- 場 所** 泉ヶ丘市民センター全館
- 対 象** どなたでも
- 内 容** **〈み る〉** ORANGE による音楽コンサート、ふれあいどうぶつえん、合志マンガミュージアム出張所(つけペン体験など)

- 〈つ くる〉** ロゼット作り(有料)他、無料クラフト盛りだくさん
- 〈ショッパ〉** リサイクルバザー、フリマ、ゲーム、くじ引き、食ブース他
- 〈あそぶ〉** 木のおもちゃ、新聞プール(幼児向け)、合志南小学校児童クラブによるゲームコーナー

※内容は変更する場合があります。ふれあいどうぶつえんは雨天順延です。



開館時間／午前8時30分～正午
午後1時～5時
休館日／月曜日、第2日曜日、祝日

第17回 ふれあい館 クリスマス交流音楽祭 みんなで奏でるハーモニー

- と き** 12月14日(土) 午前10時 開場
10時30分 開演
(午後0時30分終了予定)
- と ころ** ふれあい館 交流ホール
- 内 容** 熊本出身の実紗(ソプラノ歌手)、合唱団 Le Grazie による素敵な歌声やハーモニーをお届けします。ふれあい館利用の皆さんによる音楽発表もあります。一緒に楽しいひと時を過ごしませんか。
- 対 象** どなたでも
- 定 員** 200人程度
- 参 加 費** 1人100円(1歳未満は無料)
- 申込開始** 11月14日(木) 午前10時～
- 申込方法** ふれあい館窓口にてチケット販売(電話での仮予約可)



開館時間／
(月～土曜日)午前8時30分～午後5時15分
(日曜日)午前9時～午後5時15分
休館日／祝日、第4日曜日

ヴィーブル & コミュニティ情報

申し込み・問い合わせ先 **ヴィーブル** ☎248-5555
トレーニングルームと歴史資料館は点検のため、11月30日(土)が休館日です。

参加者募集 ふるさと探訪まちめぐりバス

第2回、第3回のまちめぐりバスの参加者を募集します。

- ▼対象 市民 ▼定員 各回40人程度
- ▼申込方法 電話でお申し込みください。

	第2回 金栗四三を訪ねて	第3回 企業めぐり
と き	11月26日(火)	12月13日(金)
集 合	・ヴィーブル 午前9時 ・御代志市民センター 9時20分	・御代志市民センター 午前9時10分 ・ヴィーブル 9時30分
終 了	午後4時20分	午後4時30分
見学地	・金栗四三生家記念館 ・金栗四三ミュージアム ・金栗四三住家、墓地 ・いだてん大河ドラマ館 他	・らくのうマザーズ 熊本工場 ・ココファーム
申込期限	11月20日(水) 午後5時	12月6日(金) 午後5時
参加費	2,000～2,300円 (入館・昼食代)	1,300円 (研修・昼食代)

11月の市民講座 いきいき健康講座

高齢者の転倒予防の重要性は、よく知られています。転倒する危険性を前もって知って、対策しておくことが大切です。いつも笑顔で健康であるために、多くのことを学んでみませんか。

参加費無料・申し込み不要です。みなさんお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

- と き 11月29日(金) 午前10時～(受付 午前9時30分)
- と ころ ヴィーブル 文化会館
- 内 容 演題 『高齢者の転倒予防について』
講師 医療法人フォーチュン
なかがわ整形
リハビリテーション部
主任 三瀬 智秋さん

こうし歴史発見

第67回

●問い合わせ先
生涯学習課 生涯学習班
☎(248) 55555

文化財「竹迫五山跡」

たかばごさんあと

五山とは禅の臨済宗で最高の格式を持つ寺院のことです。インドに起こり中国を経て日本に伝わり、鎌倉幕府により建長3年(1251年)に鎌倉五山が制定されました。鎌倉幕府の滅亡後は京都中心の五山が定められましたが、僧侶たちによって始められた五山文学は中世文化の中心となったと言われています。

「このような格式高い五山制度が、九州の片田舎竹迫にあったというのは驚きとともに誇りにして良いことのひとつである」と『合志町史』に記されています。いずれも、明治初期の廃仏毀釈により廃寺となりましたが、わずかながら小庵が残っているものもあります。(場所はヴィーブルで配布している『文化財マップ』をご覧ください)

①城山長福寺跡
竹迫城絵図には「天正の頃の古墓あり」と記されており、竹迫氏関係の菩提寺であったと思われます。



⑤日頭山金福寺跡
越前国(福井県)永平寺の末寺といわれ、現在は地元で小堂を祀り、その裏に当時の僧侶の墓石があります。



④紫君山清寿院跡
天文年中(1532～1555年)合志城主の老母である清寿尼の建立、開山は行基上人と伝えられています。



③薬王山金龍寺跡
出分の金龍山にあり、天台宗の道場だったと言われています。数基の墓石が見られます。



②青龍山国泰寺跡
竹迫城絵図には「国泰寺跡は竹迫氏の位牌どころか」と記されています。

